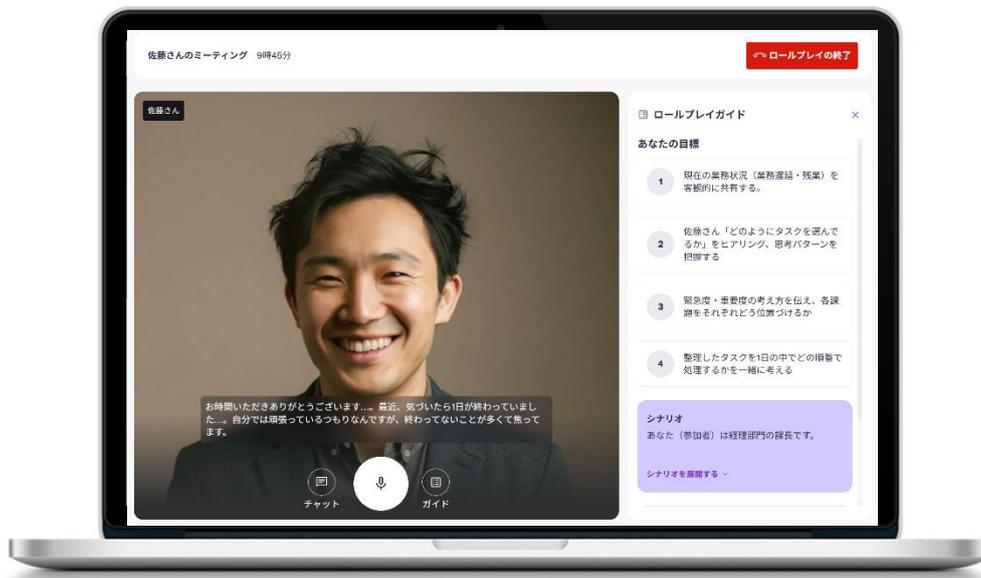


ベネッセ、オンライン学習プラットフォーム「Udemy」で AIを活用したロールプレイ機能の提供を開始

～AIとの模擬対話で学んだ内容を即時アウトプット、実践力向上とキャリア形成を支援～

株式会社ベネッセコーポレーション（本社：岡山県岡山市、代表取締役会長兼社長：岩瀬 大輔、以下：「ベネッセ」）は、米国 Udemy 社が運営するオンライン学習プラットフォーム「Udemy（ユーデミー）」において、AIを活用したロールプレイ機能の提供を開始しました。本機能は、講座で学んだ内容を AI との模擬対話を通じて即座にアウトプットできる仕組みで、受講者の実践力向上とキャリア形成を支援します。



■ 機能提供の背景

生成 AI の急速な普及や働き方の変化により、社会人の学びに対するニーズは多様化しています。こうした変化に対応するため、「Udemy」では、AI を活用した学習支援機能の拡充を進めており、本年 4 月には講座内の疑問に AI が回答する「AI アシスタント」や、必要なスキルに応じて AI が学習計画を提案する「AI スキルマッピング」*1 を実装しました。「AI アシスタント」は、世界で累計 400 万件以上利用されています。今回新たに提供する「AI ロールプレイ」は、講座内容を実務に近い形で練習できる会話型コーチング機能で、5 月末に英語講座向けに実装されて以降、現在では世界で 9,000 件以上のロールプレイが講師により作成されており、日本語講座にも対応可能となりました。

■ 機能の概要

「AI ロールプレイ」は、営業商談や 1on1、プレゼン、技術説明など、実務に近い多様なシーンを AI キャラクター相手に模擬体験できる会話型コーチング機能です。受講者が講座で学んだ内容をすぐにアウトプットできるよう設計されており、実践を通じて学習効果の定着を促します。本機能は講座に紐づいて提供されるため、学習内容とロールプレイが連動し、講座内でそのまま実践できる*2 点が特長です。これにより、知識の習得だけでなく、実務での応用力を高めることが可能になります。また、ロールプレイ終了後は、AI から即時に具体的なフィードバックを得ることができます。

講座イメージ



The screenshot shows a course page with a video player at the top. The video shows a man presenting to a group of people. To the right is a table of contents with 9 sections. Section 8, '【ロールプレイ】実践的な練習をする' (Practice with role-play), is highlighted with a red box. Below the video is a '学習スケジュールを立てる' (Set your learning schedule) section with a clock icon and a button to '開始' (Start).

AI からのフィードバック



The dashboard has a purple header with the text '大きな進歩がありました!' (Great progress!) and '4つの成功基準のうち2つを達成しました。' (Achieved 2 out of 4 success criteria). Below are four goal cards:

- 目標1 完了** (Goal 1 Completed): 現在の業務状況（タスク遅延・残業）を客観的に共有する。その際、冷静に事実を伝え、佐藤さんのモチベーションを受け止めない伝え方をする。 (Share current work status objectively. When doing so, calmly convey facts and do not demotivate Mr. Sato.)
- 目標2 完了** (Goal 2 Completed): 佐藤さん「どのようにタスクを選んでいるのか」を聞いて、思考パターンを把握する。 (Ask Mr. Sato how he selects tasks and grasp his thinking pattern.)
- 目標3 不完全** (Goal 3 Incomplete): 緊急度・重要度の考え方を伝え、各タスクをそれぞれどう位置づけるか一緒に整理する。 (Convey urgency/importance and organize tasks together.)
- 目標4 不完全** (Goal 4 Incomplete): 整理したタスクを1日の中でどの順番で処理するかを一緒に考えます。 (Consider the order of processing tasks together.)

プロダクト紹介動画：<https://youtu.be/EF1ozRLp6As?si=OqwAypZwYqcn6J70>

■ 担当者のコメント

飯田 智紀 (いいだ とものり)

株式会社ベネッセコーポレーション 執行役員 社会人教育事業領域担当 (Udemy 日本事業責任者)



今回の AI ロールプレイ機能の提供は、社会人の学びにおける実践力の強化を支援する新たな一歩です。生成 AI の急速な普及により、得た知識をどう活用し、どう表現するかといったアウトプットの重要性がこれまで以上に高まっています。「Udemy」ではこれまで、AI アシスタントやスキルマッピングなど、学習支援機能を拡充してきましたが、ロールプレイ機能は、受講者が講座内で実務に近い対話を体験できる点で、より実践的な学びを可能にします。今後は講師との連携を深めながら、ラインアップの拡充を進めていく予定です。また、「Udemy Business」導入企業では、内製講座への機能実装も可能で、ベネッセとしてもその支援に取り組んでまいります。Udemy 社との連携を通じて、社会人一人ひとりが安心して挑戦できる学びの場を広げ、キャリアの可能性を支える環境づくりを進めてまいります。

米 Udemy 社 CEO ヒューゴ・サラザン



「Udemy」は、世界中の人々が自分の可能性を広げるために、実践的なスキルを身につけられる学びの場を提供することを目指しています。今回の AI ロールプレイ機能により、受講者は講座で得た知識をすぐに試し、対話を通じて理解を深めながら、実務での課題に備えることができます。英語圏での先行導入から約 4 か月で 9,000 件以上のロールプレイが作成され、受講者からも多くの前向きな反応をいただいています。日本の受講者・講師・企業の皆さまにとっても、安全で使いやすい機能や学習環境を提供できるように努めてまいります。「Udemy」は今後も、講師の専門知識と AI の力を融合させ、学びの可能性をさらに広げる取り組みを進めてまいります。

<「Udemy」および「Udemy Business」概要>

Udemy（ユーデミー）は、米国 Udemy 社が運営する世界 8,100 万人が学ぶオンライン動画学習プラットフォームで、AI による学習支援機能を搭載しています。世界中の「教えたい人（講師）」と「学びたい人（受講生）」をつなげ、最新の生成 AI からビジネススキルまで、幅広いテーマを学ぶことができます。法人向けの「Udemy Business」は、Udemy で公開されている世界 25 万以上の講座から、厳選した 30,000 以上の講座を定額で利用できるサービスです。ベネッセコーポレーションは、一生涯の学びを通して社会と人々の人生が豊かになることを目指し、社会人の学び支援を行っており、Udemy 社とは 2015 年より日本における独占的業務提携を締結しています。

・Udemy 公式サイト： <https://www.udemy.com/ja/>

・Udemy Business 公式サイト： <https://www.benesse.co.jp/udemy/business/>

*1 「Udemy Business」の管理者において利用可能。

*2 講座の一部として講師が設定できることを表す。「Udemy」・「Udemy Business」問わず多くの講座で利用可能だが、「Udemy Business」上で同機能を利用する場合、AI 機能の利用にあたっての「オプトイン」を企業ごと・機能ごとに行う必要がある。また、同機能は企業の内製講座にも対応しており、講座作成者による設定が可能。